

平成27年第4回定例会（平成27年12月7日）

決算特別委員会委員長（国実 久夫 委員長）

決算特別委員会は、去る9月25日、第3回市議会定例会本会議において、継続審査に付されました「議第89号 平成26年度 別府市一般会計歳入歳出決算の認定について」から「議第96号 平成26年度 別府市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について」までの計8議案について、より詳細な審査を行うため、当局から提出を受けた資料等をもとに、各委員による調査を行った後、10月26日から28日及び11月2日の4日間にわたり、委員会を開会し、現地調査も含めて、質疑による慎重な審査を行いましたので、当委員会での意見と審査結果について、ご報告を申し上げます。

まず、財政状況についてです。

財政健全化法に基づく、当市の財政健全化判断比率は、健全な水準を維持していることを評価いたしますが、経常収支比率は高く、依然として財政の硬直化が続いている現状です。

今後、少子高齢化社会が加速するにあたり、税収入の減少、扶助費等の増加が予測されます。

また、公共施設等の老朽化も進み、高い財政需要が見込まれます。

これまで以上の行財政改革が必要であると考えます。

また、本市は、これまで、職員の定員適正化等の取り組みを通じて人件費を削減してきたことを評価します。

しかし、人件費の経常的経費に占める割合は、類似団体と比較して依然と高い状況にあります。

非効率的な事務事業の整理・統合に加え、正規職員の業務範囲の見直し等を通じての定員の適正化や適正な給与制度の構築を求めます。

また、民間への業務委託を推進することで、行財政改革が加速されることが考えられます。

そのためには、行政評価制度の構築が急務であると考えます。

次に、歳入についてです。

市税の収納率は上昇していますが、収納額は減少しており、今後の市税収入の増加が見込めない中で、税外収入の確保を行うことが、重要であると考えます。

住宅使用料、各種負担金等の収納率の向上を図り、収入未済額を減少させることが必要と考えます。

そのためには、徴収体制の強化を図り、効率的な徴収方法による財源の確保

を求めます。

次に、各種団体等に対する事業費の補助金についてです。

補助金に係る事業実績報告書を調査したところ、効果と課題の分析が不足していると考えます。

評価に関しても、透明性の確保を図る為、市民との協働による補助金の制度設計の構築を求めます。

次に、観光客・誘致受入に要する経費についてです。

誘客プロモーション事業については、平成25年度から開始した事業です。

観光施策については、単年度での成果ではなく長期的な視野にたって事業評価をすべきと考えます。

今回の試みにより、各種団体や企業等とのネットワークが構築され、観光戦略の新たな人材資源が構築されたと考えます。

この人材資源を活用し、今後、効率的な事業の発展を行うことを要望します。

また、観光関連事業については、成果と課題を整理し、有効なものを選択と集中をもって実施することを求めます。

そのための制度設計を新たに行う必要があると考えます。

また、コンベンション振興基金より支出されている広告費については、補助金の要素を含めた支出が見られました。

支出区分を明確にするとともに、透明性の確保に努めることを求めます。

次に、鉄輪地獄地帯公園整備に要する経費についてです。

ドックランの維持管理費については、当初計画していた利用者数が不足しており、年間の収支が赤字になることが予想されます。

要望団体である管理受託者とともに、利用促進に努めるべきと考えます。

観光部門等との連携も踏まえて、再度運営方法の検討と利用者の増加に努めることを求めます。

次に、管渠（かんきょ）の整備に要する経費です。

公共下水道の普及率の向上は、今後厳しくなるものと考えられます。

公共下水道計画区域の見直しも踏まえて、合併浄化槽との連携も考慮し、効率的な事業展開を実施することを求めます。

その他、国民健康保険税の徴収率向上の取り組みについて、市営温泉の維持管理の状況について、コミュニティ・スクールの実施方法について、障がい者自立支援サービス事業について、また、地域包括支援センターの運営方法など、事前通告により質疑を行った延べ83項目について、当局から詳細な説明を受けると共に、「消防通信指令装置更新事業」と「中央公民館リニューアル事業」の現地調査を実施し、これを了といたしました。

以上の意見がなされたのに対し、反対・賛成討論を経て、採決の結果、

「議第 89 号 平成 26 年度 別府市一般会計歳入歳出決算の認定について」は、一部 委員から反対の意思表示がなされましたが、賛成多数をもって認定すべきものと決定いたしました。

続きまして、

「議第 90 号 平成 26 年度 別府市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について」

「議第 91 号 平成 26 年度 別府市競輪事業特別会計歳入歳出決算の認定について」

「議第 92 号 平成 26 年度 別府市公共用地先行取得事業特別会計歳入歳出決算の認定について」

「議第 93 号 平成 26 年度 別府市公共下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について」

「議第 94 号 平成 26 年度 別府市地方卸売市場事業特別会計歳入歳出決算の認定について」

「議第 95 号 平成 26 年度 別府市介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について」

「議第 96 号 平成 26 年度 別府市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について」

以上、7 議案については、全会一致で認定すべきものと決定いたしました。

以上、当委員会に付託を受けました議案 8 件に対する意見と審査結果の報告を終わります。

何とぞ、議員各位のご賛同をお願いいたします。